



2019年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月13日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新谷 正伸
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当取締役 (氏名) 白井 浩 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 2019年6月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第2四半期の連結業績 (2018年10月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	43,298	9.0	3,451	15.1	3,628	18.5	2,449	23.5
2018年9月期第2四半期	39,718	17.5	2,999	6.1	3,061	2.8	1,984	4.7

(注) 包括利益 2019年9月期第2四半期 2,122百万円(6.0%) 2018年9月期第2四半期 2,002百万円(△22.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第2四半期	171.13	170.13
2018年9月期第2四半期	138.66	137.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第2四半期	44,983	28,450	62.4
2018年9月期	41,606	26,756	63.5

(参考) 自己資本 2019年9月期第2四半期 28,076百万円 2018年9月期 26,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	30.00	—	34.00	64.00
2019年9月期	—	37.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2019年5月13日)公表いたしました「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正(増額)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2019年9月期の連結業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	9.6	5,900	12.1	6,200	11.2	4,200	15.5	293.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2019年5月13日)公表いたしました「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正(増額)に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年9月期2Q	14,503,854株	2018年9月期	14,503,854株
② 期末自己株式数	2019年9月期2Q	188,195株	2018年9月期	188,174株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年9月期2Q	14,315,664株	2018年9月期2Q	14,310,860株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益に足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直し等を背景に緩やかな回復が続いています。一方、海外においては、米中貿易摩擦や中国経済の減速、英国のEU離脱問題等、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、43,298百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益は3,451百万円（前年同四半期比15.1%増）、経常利益は3,628百万円（前年同四半期比18.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,449百万円（前年同四半期比23.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しています。従来コスモス商事(株)と(株)ケムインターを国内子会社セグメントとしていましたが、当セグメントを廃止し、コスモス商事(株)は機械資材セグメントに、(株)ケムインターは化成品セグメントにそれぞれ含めています。なお、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は変更後の区分に基づいています。

①化成品

ゴム関連商品は、仕入値上昇により主力の自動車・家電・情報機器関連向け合成ゴムや副資材の採算が振るわず低調でした。化学品関連商品では、染料、畜産関連、接着剤および関連機器の販売、アジア向け輸出関連が好調に推移、半導体関連商材等の販売も大きく貢献しましたが、引き続き中国の環境規制に起因して主力の塗料・インク関連の高付加価値商材が低調、またフィルム関連も低調、加えて将来に向けての陣容強化に伴う人件費の増加もあり、全体としては低調でした。

この結果、化成品の売上高は15,838百万円（前年同四半期比3.9%増）、セグメント利益（営業利益）は880百万円（前年同四半期比17.2%減）となりました。

②機械資材

産業資材関連商品では、各種自動車部材、特にシート用・内装用部品の販売が引き続き好調に推移し、売上・利益ともに好調であった前年同期実績を上回りました。機械・環境関連商品は、当四半期で実現予定であった大型案件が翌四半期に繰り延べとなり、前年同期には及びませんでした。科学機器関連商品は、表面物性機器が好調も、主力の摩擦摩耗試験機およびバイオ関連機器が低調となり、平調でした。

この結果、機械資材の売上高は16,692百万円（前年同四半期比10.6%増）、セグメント利益（営業利益）は2,335百万円（前年同四半期比20.9%増）となりました。

③海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、自動車部材が低迷の一方、吸水性ポリマーが好調で売上高は前年同期比増加し、利益面でも販管費の減少により前年同期を上回りました。三洋物産貿易（上海）有限公司は、ゴム・化学品は低調でしたが、自動車部材が引き続き堅調に推移し、販管費の大幅な減少もあって好調でした。Sanyo Trading Asia Co., Ltd.（タイ）は、ゴム・化学品関連は平調でしたが、自動車部材が好調でした。Sanyo Trading (Viet Nam) Co., Ltd.は、化学品の売上が増加しましたが、利益は伸び悩み、事務所移転等による経費増もあって減益となりました。なお、今期より新たに連結子会社となったSun Phoenix Mexico, S.A. de C.V.の業績も寄与しました。

この結果、海外現地法人の売上高は10,663百万円（前年同四半期比15.2%増）、セグメント利益（営業利益）は572百万円（前年同四半期比52.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、たな卸資産の積み増しや期末日が金融機関休業日であったことによる売上債権の増加、Sun Phoenix Mexico, S. A. de C. V. の新規連結等により前連結会計年度末比3,643百万円増加し、37,556百万円となりました。

固定資産は、非連結子会社への増資による関係会社株式・関係会社出資金の増加の一方、のれんやソフトウェアの償却、株式市場の下落に伴う投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末比267百万円減少し、7,426百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は44,983百万円（前連結会計年度末比3,376百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、仕入債務の増加や大口案件に係る前受金の受取等により前連結会計年度末比1,752百万円増加し、15,380百万円となりました。

固定負債は、主に保有有価証券の評価差額減少に伴う繰延税金負債の減少により、前連結会計年度末比70百万円減少し、1,152百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は16,532百万円（前連結会計年度末比1,682百万円の増加）となりました。

(純資産)

その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の減少によってその他の包括利益累計額が減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によって利益剰余金が増加しました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産は28,450百万円（前連結会計年度末比1,694百万円の増加）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比1,227百万円増加し、3,695百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,536百万円の収入（前年同四半期比1,057百万円の増加）となりました。売上債権やたな卸資産の増加、法人税等の納付による支出等の一方で、仕入債務や前受金の増加、税金等調整前四半期純利益の計上があったこと等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、544百万円の支出（前年同四半期比577百万円の減少）となりました。これは、有形・無形固定資産の取得や関係会社株式の取得、関係会社出資金の払込による支出等によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、817百万円の支出（前年同四半期比70百万円の増加）となりました。これは主に、短期借入金の減少と親会社の配当金支払いによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の連結業績予想につきましては、2018年11月6日付「2018年9月期 決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想の修正を行っています。詳細につきましては、本日（2019年5月13日）公表いたしました「業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正(増額)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,468,514	3,695,617
受取手形及び売掛金	17,133,083	18,396,006
電子記録債権	880,147	1,018,063
商品及び製品	11,637,104	12,998,778
仕掛品	1,757	9,490
原材料及び貯蔵品	2,251	1,834
その他	1,844,530	1,482,565
貸倒引当金	△54,743	△46,039
流動資産合計	33,912,645	37,556,318
固定資産		
有形固定資産	2,143,298	2,133,100
無形固定資産		
のれん	432,350	351,077
その他	743,396	695,939
無形固定資産合計	1,175,747	1,047,017
投資その他の資産		
投資有価証券	3,527,796	3,166,989
その他	847,420	1,080,875
貸倒引当金	△22	△1,083
投資その他の資産合計	4,375,194	4,246,781
固定資産合計	7,694,240	7,426,898
資産合計	41,606,886	44,983,217

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,357,749	8,833,413
短期借入金	1,806,177	1,812,123
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	897,773	1,108,392
引当金	22,386	275,417
その他	2,493,805	3,301,221
流動負債合計	13,627,891	15,380,570
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付に係る負債	765,205	796,482
その他	407,379	305,698
固定負債合計	1,222,584	1,152,180
負債合計	14,850,476	16,532,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	405,231	405,231
利益剰余金	24,033,101	26,074,083
自己株式	△180,813	△180,856
株主資本合計	25,264,106	27,305,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,048,774	744,199
為替換算調整勘定	104,439	26,913
その他の包括利益累計額合計	1,153,214	771,113
新株予約権	72,911	95,023
非支配株主持分	266,176	279,284
純資産合計	26,756,409	28,450,467
負債純資産合計	41,606,886	44,983,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
売上高	39,718,051	43,298,033
売上原価	32,765,971	35,471,217
売上総利益	6,952,079	7,826,815
販売費及び一般管理費	3,952,988	4,375,675
営業利益	2,999,090	3,451,140
営業外収益		
受取利息	4,584	6,200
受取配当金	28,185	31,890
為替差益	14,676	129,332
その他	51,785	49,803
営業外収益合計	99,231	217,227
営業外費用		
支払利息	19,362	15,584
売上割引	6,832	4,915
その他	10,547	19,591
営業外費用合計	36,742	40,091
経常利益	3,061,580	3,628,276
特別利益		
原状回復負担金等収入	130,000	—
投資有価証券売却益	228,480	—
受取補償金	—	17,641
特別利益合計	358,480	17,641
特別損失		
関係会社出資金評価損	68,942	—
特別損失合計	68,942	—
税金等調整前四半期純利益	3,351,118	3,645,918
法人税等	1,193,181	1,170,489
四半期純利益	2,157,937	2,475,429
非支配株主に帰属する四半期純利益	173,549	25,635
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,984,387	2,449,793

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	2,157,937	2,475,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△84,949	△305,037
為替換算調整勘定	△70,642	△47,984
その他の包括利益合計	△155,592	△353,021
四半期包括利益	2,002,345	2,122,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,839,206	2,097,233
非支配株主に係る四半期包括利益	163,138	25,173

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,351,118	3,645,918
減価償却費	89,739	172,033
のれん償却額	81,273	81,273
株式報酬費用	13,562	22,112
貸倒引当金の増減額(△は減少)	117,972	△7,081
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△12,861	31,298
その他の引当金の増減額(△は減少)	204,859	253,031
受取利息及び受取配当金	△32,769	△38,091
支払利息	19,362	15,584
為替差損益(△は益)	25,382	△11,512
投資有価証券売却損益(△は益)	△228,480	△686
関係会社出資金評価損	68,942	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,585,798	△1,269,579
たな卸資産の増減額(△は増加)	347,505	△1,044,211
仕入債務の増減額(△は減少)	650,059	425,228
前受金の増減額(△は減少)	△888,155	990,356
前渡金の増減額(△は増加)	253,358	509,608
その他	△50,094	△339,619
小計	2,424,976	3,435,662
利息及び配当金の受取額	33,298	37,091
利息の支払額	△16,010	△14,502
法人税等の支払額	△963,652	△922,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,478,613	2,536,047
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	20,000	—
有形固定資産の取得による支出	△83,831	△90,968
無形固定資産の取得による支出	△14,441	△89,732
投資有価証券の取得による支出	△9,774	△10,234
投資有価証券の売却による収入	255,612	870
投資有価証券の償還による収入	20,000	—
関係会社株式の取得による支出	△144,767	△162,000
貸付けによる支出	△36,140	△5,016
貸付金の回収による収入	10,000	30,683
関係会社出資金の払込による支出	—	△224,147
その他	16,308	5,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	32,965	△544,558

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	223,649	△314,850
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得 による支出	△198,486	—
配当金の支払額	△443,585	△486,733
非支配株主への配当金の支払額	△467,092	△12,065
その他	△2,247	△3,565
財務活動によるキャッシュ・フロー	△887,762	△817,213
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46,069	△3,950
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	577,746	1,170,324
現金及び現金同等物の期首残高	2,601,758	2,468,514
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	56,778
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,179,504	3,695,617

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年10月1日至2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,248,353	15,094,399	9,255,069	39,597,822	86,161	39,683,984	34,066	39,718,051
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,902,780	192,750	773,724	2,869,255	16,413	2,885,668	△2,885,668	—
計	17,151,134	15,287,149	10,028,794	42,467,078	102,574	42,569,652	△2,851,601	39,718,051
セグメント 利益	1,063,073	1,932,090	374,077	3,369,241	63,007	3,432,249	△433,158	2,999,090

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額34,066千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△433,158千円には、のれん償却額△81,273千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△303,810千円、管理会計との為替調整額△13,455千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,838,831	16,692,531	10,663,622	43,194,985	61,807	43,256,793	41,239	43,298,033
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,342,345	194,999	881,112	2,418,457	13,408	2,431,865	△2,431,865	—
計	17,181,176	16,887,530	11,544,735	45,613,442	75,216	45,688,659	△2,390,626	43,298,033
セグメント 利益	880,399	2,335,158	572,103	3,787,660	36,993	3,824,654	△373,513	3,451,140

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでいます。

2. 調整額は、以下のとおりです。

(1) 外部顧客への売上高の調整額41,239千円は、管理会計との為替調整額です。

(2) セグメント利益の調整額△373,513千円には、のれん償却額△9,768千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△354,964千円、管理会計との為替調整額△11,595千円が含まれています。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来掲載していた「国内子会社」について、第1四半期連結会計期間より、相対的な金額的重要性の低下および事業別区分として明瞭化する目的で「化成品」および「機械資材」へ振り分けています。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載していません。